



令和8年3月25日
十日町市文化財課

報道は、3月26日(木)文化審議会の答申後の下記日時に解禁となります。
ラジオ・テレビ・SNS：3月26日(木)17:00、新聞：3月27日(金)朝刊

野首遺跡出土品が重要文化財指定として答申されます

令和8年3月26日(木)に、国の文化審議会(会長 島谷 弘幸)が開催され、新たに野首遺跡出土品を重要文化財に指定するよう、文部科学大臣に答申する予定です。

指定は、答申後に行われる官報告示をもって正式決定となり、この結果、本市の国指定文化財は10件(考古資料2件、建造物2件、有形民俗文化財2件、名勝天然記念物2件、史跡1件、特別天然記念物1件)となります。

1 指定予定の文化財について

名称	新潟県野首遺跡出土品		
時代	縄文時代		
員数	1、土器・土製品	679点	
	1、石器・石製品	590点	
	附 ベンガラ塊	5点	
	原石	19点	
	石核	9点	総計 1,302点

説明：野首遺跡は新潟県十日町市下条地区に位置し、信濃川支流である飛渡川との合流点に形成された河岸段丘上に立地する、縄文時代中期から後期にかけての集落遺跡である。

その内容は、縄文時代中期前葉から後期中葉を主とする、遺存状態の良好な土器を中心に、各種の土製品や石器・石製品で構成される。特に、信濃川流域に特有な火焰型・王冠型土器の変遷と消長がよくわかる点、各時期における周辺地域の影響を受けた土器群、赤色顔料・漆精製に関する製品や、彫刻された石皿の存在などが特徴である。

これらは、きわめて造形の優れた土器を多数含む一括で、各時期における周辺地域との交流・葬送・祭祀・生業の在り方をよく示し、その長期的な変化を明らかにでき、学術的価値の高い考古資料である。

2 今後の予定について

- ・夏季企画展 重要文化財指定記念「野首遺跡出土品展」

会期：6月中旬～8月下旬

会場：十日町市博物館 企画展示室

■お問合せ先

十日町市教育委員会 教育文化部 文化財課

担当：笠井 ☎025-757-5531